

募集

市営住宅入居者

団地名	戸数	間取り	入居対象
緑ヶ丘	1戸	2DK	一般
高木南	1戸	3LDK	一般
石鳥谷駅西	1戸	3LDK	一般
松ノ木	1戸	2LDK	一般

【締め切り日】5月24日(金)
 【入居の決定】抽選により決定
 ※上記のほか市営住宅15戸、定住促進住宅(新堀・六本木)6戸を随時募集しています
 【問い合わせ・申し込み】花巻市営住宅管理センター(☎21-3100)

令和2年度採用

岩手中部水道企業団職員

【職種】技術職(化学・大卒)
 【応募資格】昭和59年4月2日以降に生まれた人で、大卒または高等専門学校専攻科卒の人(見込みを含む)
 【試験日】6月23日(日)
 【会場】花巻市交流会館
 【募集人数】1人
 【申込期限】6月6日(木)必着
 【申し込み方法】同企業団事務所で配布している申込書に必要事項を記入の上、持参または郵送で下記へ
 ※申込書は、郵送で請求(92円切手を貼付した返信用封筒を同封)できるほか、同企業団ホームページ(https://www.iwatetyubu-suido.jp/)からダウンロードできます
 【問い合わせ・申し込み】岩手中部水道企業団総務課総務係(〒025-0004 葛3-183-1 花巻市交流会館2階 ☎29-5377)

最新の行政情報はラジオから

エフエム・ワンは **78.7MHz** 
 ※「外国語インフォメーション」英語・中国語・韓国語で放送中(平日、午前6時15分～)

まなび

富士大学公開授業

①地域創生論

期日	内容	講師
6月6日(木)	未来デジタルものづくり	株式会社アイオー精密代表取締役社長 鬼柳一宏さん
6月13日(木)	病気と地域生活の未来	東京大学名誉教授 渡邊俊樹さん
6月20日(木)	日本の地域振興は中山間地域から	農林水産省農村振興局 地域振興課長
6月27日(木)	女性の生活視点から地域を元気に	岩手県生活協同組合連合会 専務理事 吉田敏恵さん

【時間】午後2時10分～3時40分
 【会場】富士大学
 【受講料】1回につき300円(資料代)
 【問い合わせ・申し込み】富士大学総務・統括部(☎23-6221)

②女生のためのキャリア形成論Ⅲ

【期日】6月5日～19日の毎週水曜日、全3回
 【時間】午後0時30分～2時
 【会場】富士大学
 【内容】講座「杜氏として生きる(仮)」(講師は廣田酒造の杜氏・小野裕美さん)
 【受講料】1,000円
 【申込期限】5月29日(水)
 ※男性も参加できます
 【問い合わせ・申し込み】富士大学キャリアセンター(☎23-7933)

環境学習講座

「今日からできる、ごみの減量」

【日時】6月27日(木)、午前9時～正午
 【集合場所】文化会館駐車場
 【内容】▶岩手中部クリーンセンターの見学▶ごみの資源リサイクルや分別についての講話
 【定員】30人程度(先着順)
 【受講料】無料
 【申込開始日】5月20日(月)
 【問い合わせ・申し込み】生活環境課(☎内線255)

市民講座「スーム花巻教室～特産・名産編～」

期日	テーマ(内容)
6月13日(木)	特産・名産について(講話、移動研修、しょうゆ工場見学)
7月31日(水)	花巻ブルーについて(講話、移動研修、栽培農家見学)
9月11日(水)	石鳥谷の酒造りに関して(移動研修、講話と見学)
9月24日(火)	大迫のワイン造りの歴史(移動研修、講話と見学)

【時間】午前9時30分～正午
 【会場】まなび学園ほか
 【定員】20人(抽選)
 【受講料】無料(材料代、見学料、保険料などは自己負担)
 【申込期限】5月30日(木)
 【問い合わせ・申し込み】まなび学園(☎23-4234)

花巻国際交流協会 各種講座

①定住外国人支援「日本語講座」

【対象】市内に在住または勤務している海外出身者
 【期日】6月2日～7月28日の毎週日曜日(7月7日を除く)、全8回
 【時間】▶初級…午前9時30分～10時20分▶中級…午前10時30分～11時20分▶入門…午前11時30分～午後0時20分
 【定員】各コース15人(先着順)
 【受講料】無料
 ◎同協会では日本語ボランティアを募集しています。詳しくは下記へ

②ドイツ語講座～初級～

【対象】市内に在住または勤務している人
 【期日】6月5日～7月24日の毎週水曜日、全8回
 【時間】午後2時～3時30分
 【定員】15人(先着順)
 【受講料】会員500円、一般1,000円

①②共通

【会場】花巻市交流会館
 【申込開始日】5月20日(月)
 【問い合わせ・申し込み】花巻国際交流協会(☎26-5833)



桜が満開のコースを駆け抜ける選手たち

晴天の下で花巻路を疾走 第7回 イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会

「第7回イーハトーブ花巻ハーフマラソン大会」が4月21日、日居城野陸上競技場を発着点に開催されました。ハーフ、10キロ、3キロの3部門で行われた同大会には、国内外から364人がエントリー。沿道の声援を受けながら、ランナーは桜並木の花巻路で健脚を競いました。桜が満開で高低差の少ないコースなどが評判の同大会。前回大会は、各地の大会に出場したランナーからの投票により「2018年全国ランニング大会1000選」に選出されました。

泣いた笑ったの好取組 第32回 毘沙門まつり・全国泣き相撲大会

子どもの健やかな成長を祈願する「毘沙門まつり・全国泣き相撲大会」が5月3日から5日にかけて、三熊野神社(東和町北成島)で行われました。県内をはじめ、北海道や東京都など25都道府県から1040人の力士が出場。先に泣いたほうが負けのルールの下、親方に抱かれた子どもたちが「ヨッコヨ」の掛け声で顔を見合わせました。会場に詰め掛けた観客は、力士たちの繰り広げる泣いたり笑ったり的好取組を笑顔で見守っていました。



親方に抱かれ、泣き声を響かせる力士



出発の合図を出す高坂花巻駅長と花巻保育園児

5年目の一番列車が出発 蒸気機関車「SL銀河」出発式

4月29日、蒸気機関車「SL銀河」の出発式がJR花巻駅で行われました。5年目の運行となる今年には、出発に先立ち、5周年記念セレモニーを実施。花巻保育園児による「星めぐりの歌」のほか、機関車の正面に付ける「5周年記念ヘッドマーク」が披露されました。続く一番列車の見送りでは、高坂郁夫花巻駅長と同保育園児の合図でSL銀河が発進。大勢の家族連れや鉄道ファンが見送る中、黒煙を噴き上げて力強く走り出しました。